

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日

令和8年3月18日

2. 認定事業再編事業者名

OFICホールディングス株式会社

3. 事業再編の目標

（1）事業再編に係る事業の目標

（価値観）

OFICホールディングス株式会社は、1955年設立の大阪富士工業株式会社をルーツに、鉄鋼業を中心に独自技術を追求し、「人」を中心に据え、お客様の事業活動を支え事業領域を拡大してきた。その根底にある言葉が『誠意』であり、当社に関わるすべての皆様に対し、できる限りの力を尽くし誠実に応えるという創業者の想いを凝縮した、グループ精神の象徴である。現状の経営環境は、エネルギー価格高騰・物流コスト上昇・労働人口減少に伴う賃金上昇・技術革新など、当社に求められる役割は高度化し、今後益々厳しくなることが予想される。そこで、ホールディングス体制を始動し、どれほど環境が変化しても初心を忘れず『誠意』を胸に、一步一步確実に歩み、グループ一丸となり持続的な成長を遂げる。

（ビジネスモデル）

当社グループは、大阪富士工業株式会社および株式会社稲築サイエンス、株式会社エーエスオー、株式会社エーシーオーで構成されており、鉄鋼業を中心に肉盛溶接や溶射などの表面改質事業を展開し、電力・製紙・半導体関連・航空宇宙関連など、事業領域を拡大してきた。昨今の景気変動や事業環境の激変に加え、顧客から求められるニーズにフレキシブルに対応できるよう、2026年4月よりホールディングス体制を始動し、今までは大阪富士工業の決定を必要としていた体制から、各事業会社が独立性を持ちスピーディーに意思決定し、それぞれが柔軟な戦略を取れる環境を目指していく。

（戦略）

今回の再編計画に先駆けて、2026年1月に大阪富士工業株式会社の株式移転により、OFICホールディングス株式会社を頂点とし傘下に大阪富士工業株式会社、更にその傘下に株式会社稲築サイエンス、株式会社エーエスオー、株式会社エーシーオーという体制に移行した。今後の戦略として、適格現物分配により株式会社稲築サイエンス、株式会社エーエスオー、株式会社エーシーオーもOFICホールディングス株式会社直下に移行する。その後、吸収分割により管理部門をOFICホールディングス株式会社に移転し、経営企画機能と経営管理機能を集約することで各事業会社がそれぞれの事業に集中して業務を遂行できる体制を構築する。また、不動産等資産の移転を行うことで、各事業会社の不動産管理業務をOFICホールディングス株式会社に集約し、各事業会社の業務負担軽減を図る。これらを通じ、将来的に新しい事業の誕生と成長を加速させ、特定市場や製品への依存度を下げ、景気変動や市場リスクを分散させる。

（持続可能性・成長性）

創業以来培った技術力と大手顧客との信頼関係により、安定した収益基盤を確保している。鉄鋼業から多用途展開を進め、次世代技術であるレーザークラディングなどの研究開発を推進し、人材育成と資格取得支援、ISO・JIS・Nadcap認証取得により、品質・安全体制を強化し、持続的な成長の実現を目指す。

大阪富士工業株式会社は、肉盛溶接・溶射などの高度な技術力と、鉄鋼メーカーを中心とした強固な顧客基盤を有している。本計画では、研究開発を強化し、以下の取り組みにより事業の持続性と成長性を確保する。

顧客深化：既存顧客の課題解決に向けた新技術・新材料の共同開発を推進し、信頼関係をさらに強化する。

新規獲得：研究開発成果を活用し、脱炭素・高機能素材など成長市場への展開を加速する。

持続可能性：環境負荷低減技術や耐久性向上技術を開発し、社会的要請に応える。

成長性：売上・付加価値の向上を数値目標として設定し、財務健全性を維持する。

以上により、技術力と顧客力を基盤に、研究開発を成長の原動力として、グループ全体の持続可能な発展の実現を目指す。

(ガバナンス)

上記に掲げた事業再編計画の実施に当たり、ホールディングスと事業会社の責任と権限を明確化し、事業再編計画の進捗状況をモニタリングできる体制を構築する。そして、グループ経営の強化やサステナビリティ経営の推進など、社会との信頼関係の強化やエンゲージメント向上に向けた取り組み推進を行う。

以上により、経営資源の最適配置によって生産性の向上、需要の開拓及び財務内容の健全性の向上を図り、企業の社会的価値の向上に積極的に取り組む。

(2) 生産性及び財務内容の健全性の向上を示す数値目標

(成果と重要な成果指標 (KPI))

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、2029年3月期には2025年3月期に比べて、従業員1人あたり付加価値額を17.21%向上させることを目標とする。財務内容の健全性の向上としては、2028年度において当社の有利子負債はキャッシュフローの▲2.7倍、経常収支比率は106.1%となる予定である。

4. 事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

① 計画の対象となる事業

金属製品製造事業及び経営管理事業

<選定の理由>

金属製品製造事業、特に溶射等表面改質に係る事業については、今後の当社グループの主力を担う成長戦略の中核事業であり、近年のエネルギー効率向上などカーボン・ニュートラルに対する社会的要請に価値提供できる体制を整えるため、事業再編に取り組むに至った。

② 実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

本事業再編により、OFICホールディングス株式会社に経営管理及び資産管理機能を集約させることで、各事業会社はコア事業に経営資源を集中することができ、事業運営体制の強化につながる。

特に、大阪富士工業株式会社は金属製品製造事業、とりわけ表面改質事業への経営資源の注力が可能となり、研究開発力の向上と市場競争力の強化に繋がる。

なお、当該事業再編計画による生産性の向上は、当該事業分野の市場構造に照らしても持続的なものと見込まれ、過剰供給構造にはなく、一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害する恐れがあるものではない。

(事業構造の変更)

吸収分割による当社グループの事業に係る経営管理事業の移転 (無対価の吸収分割)

<承継会社>

名称：OFICホールディングス株式会社

住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号

代表者の氏名：代表取締役社長 大島 大

分割前の資本金：100,000,000円

分割後の資本金：100,000,000円

発行する株式を引き受ける者：無対価のため無し
分割予定日：2026年4月1日

<分割会社>

名称：大阪富士工業株式会社
住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号
代表者の氏名：代表取締役社長 大島 大
資本金：94,470,000円

名称：株式会社稲築サイエンス
住所：福岡県嘉麻市漆生1163番地10
代表者の氏名：代表取締役社長 濱田 潔
資本金：30,000,000円

名称：株式会社エーエスオー
住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号
代表者の氏名：代表取締役社長 杉本 一彦
資本金：50,000,000円

名称：株式会社エーシーオー
住所：愛知県常滑市栄町2丁目58番地 ライズビル1F
代表者の氏名：代表取締役社長 杉本 弘樹
資本金：30,000,000円

(事業の分野又は方式の変更)

本事業再編により、経営管理機能および不動産資産を吸収分割によりOFICホールディングス株式会社へ移転し、グループ全体の管理業務を同社に集約することとなる。これにより、ガバナンスの強化、業務プロセスの標準化、重複業務の削減を実現することで、管理コストの低減が見込まれる。

また、経営管理機能の集約により、各事業会社はコア事業への集中が可能となり、特に大阪富士工業株式会社においては金属製品製造事業、とりわけ表面改質事業への経営資源の重点化を進めることで、研究開発体制の強化や市場対応力の向上が期待され、発電・バイオマス・廃棄物処理分野など成長が見込まれる市場における競争力が高まる。

こうした取組により、同事業をグループの成長戦略の中核として位置づけ、新材料および新たな施工方法（以下、新技術）による売上高を目標年度（2028年度）に全体の1.02%以上とすることを目標とする。

(2) 事業再編を行う場所の住所

兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号
OFICホールディングス株式会社

兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号
大阪富士工業株式会社

福岡県嘉麻市漆生1163番地10
株式会社稲築サイエンス

兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号
株式会社エーエスオー

愛知県常滑市栄町2丁目58番地 ライズビル1F
株式会社エーシーオー

- (3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項
大阪富士工業株式会社
(兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号)

株式会社稲築サイエンス
(福岡県嘉麻市漆生1163番地10)

株式会社エーエスオー
(兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号)

株式会社エーシーオー
(愛知県常滑市栄町2丁目58番地 ライズビル1F)

上記会社は全て、OFICホールディングス株式会社の100%子会社であり、関係事業者に該当する。

- (4) 事業再編を実施するための措置の内容
別表1の通り

5. 事業再編の実施時期

開始時期：2026年4月
終了時期：2029年3月

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

- (1) 事業再編の開始時期の従業員数 (2026年3月末時点)

OFICホールディングス株式会社	0名
大阪富士工業株式会社	2,075名
株式会社稲築サイエンス	90名
株式会社エーエスオー	138名
株式会社エーシーオー	188名

- (2) 事業再編の終了時期の従業員数

OFICホールディングス株式会社	79名
大阪富士工業株式会社	2,032名
株式会社稲築サイエンス	103名
株式会社エーエスオー	145名
株式会社エーシーオー	235名

- (3) 事業再編に充てる予定の従業員数

OFICホールディングス株式会社	79名
大阪富士工業株式会社	2,032名
株式会社稲築サイエンス	103名
株式会社エーエスオー	145名
株式会社エーシーオー	235名

- (4) 新規に採用される従業員数

OFICホールディングス株式会社	6名
------------------	----

大阪富士工業株式会社	408名
株式会社稲築サイエンス	13名
株式会社エーエスオー	6名
株式会社エーシーオー	72名

(5) 事業再編に伴い出向又は解雇される従業員数

出向予定人員数	11名
転籍予定人員数	88名
解雇予定人員数	0名

7. その他

該当なし

別表 1

事業再編の措置の内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第17項第1号の要件		
ロ 会社の分割	<p>1. 分割会社</p> <p>名称：大阪富士工業株式会社 住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号 代表者氏名：大島 大 資本金：94,470,000円</p> <p>名称：株式会社稲築サイエンス 住所：福岡県嘉麻市漆生1163番地10 代表者氏名：濱田 潔 資本金：30,000,000円</p> <p>名称：株式会社エーエスオー 住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号 代表者氏名：杉本 一彦 資本金：50,000,000円</p> <p>名称：株式会社エーシーオー 住所：愛知県常滑市栄町2丁目58番地 ライズビル1F 代表者氏名：杉本 弘樹 資本金：30,000,000円</p> <p>2. 承継会社</p> <p>名称：OFICホールディングス株式会社 住所：兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番1号 代表者氏名：大島 大 分割前の資本金： 100,000,000円 分割後の資本金： 100,000,000円 発行する株式を引き受ける者：無対価のため無し</p>	<p>租税特別措置法第80条第1項第6号 (会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減)</p>

		3. 分割予定日： 2026年4月1日	
	法第2条第17項第2号の要件		
	イ 新商品の開発及び生産又は新たな役務の開発及び提供による生産若しくは販売に係る商品の構成又は提供に係る役務の構成の変化	<p>本事業再編により、経営管理機能と不動産資産をOFICホールディングスへ集約することで、各事業会社はコア事業に専念でき、特に大阪富士工業株式会社では表面改質事業への経営資源集中が可能となり、発電・バイオマス・廃棄物処理分野で高まる高耐久化ニーズに対し、新材料とレーザクラディングを中心とした技術開発を強化し、市場競争力の向上へと繋がる。</p> <p>こうした取組により、表面改質事業を成長領域に位置づけ、新技術による売上高を目標年度（2028年度）に全体の1.02%以上とすることを目標とする。</p>	